



2016年1月29日

<報道関係各位>

ギリアド・サイエンシズ株式会社

当資料は、米国ギリアド・サイエンシズ社が、2016年1月29日（現地時間）に発表した英文プレスリリースを日本語に翻訳、一部編集したものです。正式な言語は英語であり、その内容ならびに解釈については英語が優先いたします。

## ギリアドのジョン・C・マーティンが取締役会執行会長、 ジョン・F・ミリガンが最高経営責任者兼取締役役に就任予定

ギリアド・サイエンシズ社（本社：米カリフォルニア州フォスターシティ、ナスダック：GILD、以下ギリアド）は、2016年3月10日付で現会長兼最高経営責任者のジョン・C・マーティン（PhD）を取締役会執行会長に任命することを本日発表しました。現社長兼最高執行責任者のジョン・F・ミリガン（PhD）が最高経営責任者に昇格し、取締役メンバーに任命されます。

ジョン・マーティンは1990年に同社入社後、1996年に最高経営責任者、2008年に取締役会会長を歴任しました。ジョン・ミリガンは、1990年に同社へ入社し、2007年に最高執行責任者、2008年に社長に就任しました。

ギリアドのリード インディペンデント ディレクター（Lead Independent Director）、ジョン・コーガン（PhD）は次のように述べています。「ジョン・マーティンはこの20年間、最高経営責任者としてギリアドを牽引してきました。その指揮の下、ギリアドは革新的な治療薬を開発し、世界中の何百万人もの人々に提供してきました。マーティンの遺した功績は偉大です。彼が定めたビジョンは引き継がれ、今後も執行会長としてギリアドに貢献し続けるでしょう。」

ジョン・マーティンは次のように述べています。「この25年間、ジョン・ミリガンは様々な管理職を歴任し、弊社の成長及び新しい治療領域・地域への拡充・拡大のために、多様な局面で監督の任を果たし、指導者として並外れた能力を発揮してきました。取締役会も私も、ミリガンが引き続きギリアドを牽引してくれることを確信しています。」



## ギリアド・サイエンシズについて

ギリアド・サイエンシズは、医療ニーズがまだ十分に満たされない分野において、革新的な治療を創出、開発、製品化するバイオファーマ企業です。会社の使命は、生命を脅かす難病を抱える世界中の患者さんのために医療を向上させることです。カリフォルニア州フォスターシティに本社を置き、世界 30 か国以上で事業を行っています。

## 将来予想に関する記述

本プレスリリースは、1995 年米国民事証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）で定義される「将来予測に関する記述」に該当し、いくつかのリスクや不確定要素などの要因を含む場合があります。これらのリスクや不確定要素、その他の要因により、実際の結果が「将来予想に関する記述」と著しく異なったものとなる可能性があります。本記述の内容は確定したものではありませんのでご注意ください。これらのリスクやその他のリスクについては、米国証券取引委員会に提出している、2015 年 9 月 30 日までの四半期のギリアド社フォーム 10-Q に関する四半期報告書で詳細に説明しています。すべての「将来予想に関する記述」は、現在ギリアドが把握している情報に基づくものであり、ギリアドはそうした「将来予想に関する記述」を更新する義務を負わないものとします。

ギリアド・サイエンシズ社に関する詳しい情報は [www.gilead.com](http://www.gilead.com) をご覧いただくか、ギリアド広報部 1-800-GILEAD-5 (1-800-445-3235) までお問い合わせください。